

育児休業の取得事例

所属 : 管理部 管理課
氏名 : 正社員女性
取得期間 : 産前6週間前～子1歳まで

【取得したいと思ったきっかけ】

- ・退職により、今までの経験をゼロにしたくなかった。
- ・復職し働きたいと思う会社だった。

【配偶者の反応】

- ・産前の社内フォロー体制を踏まえ、前向きな反応だった。

【上司・同僚の反応】

- ・否定的な意見はなく、当然であるように受け入れてくれた。

【取得にあたって準備したこと（仕事面）】

- ・妊娠初期から上司との打ち合わせにより、仕事量の調整を実施した。
- ・日頃から体調、職務状況を気にかけてもらい、自身の準備は特になかった。

【取得にあたって準備したこと（家庭・子育て面）】

- ・夫婦間で情報共有し、復職後の保育園送迎等、役割分担をイメージした。

【育児休業中どう過ごしたか】

- ・心身の休息と、子どもとの時間を大切にした。
- ・買い物や知人と会う等、充実した時間を過ごした。
- ・「復職」という目標があったため、将来のキャリアに不安はなかった。

【復帰後の働き方と育児について】

- ・子どもの体調優先で休みがちだが、周囲の協力体制が整っている。
- ・職務が標準化されているため、引継ぎが容易である。
- ・毎日バタついているが、自身が社会に出ている安心感があり、帰宅後の子どもとの時間を大切にできていることを実感できる。

【育児休業を取得した感想】

取得前は産前ということもあり、不安でいっぱいでしたが、産後に自分の居場所があるという安心感は大きかったです。産後はネガティブな気持ちになることもありましたが、「復職」という目標があることで前向きな気持ちで過ごせました。

【これから育児休業を取得する人へメッセージ】

退職後に再就職することは容易ではなく、新しい環境での仕事はストレスが大きく、慣れた環境・知識のある状態での職務は、家庭全体の安定に繋がると思います。